

船を漕ぐ



令和7年5月21日(水)

しなやかに

新しい学年になり、1ヶ月が過ぎました。子どもたちも教師も緊張していた肩の力が抜けて来た頃かと思っています。

本校では、「しなやかに思考し、表現する児童の育成」というテーマで研究を進めてきました。研究とは、「各学校が児童の実態に合わせて課題解決のための研究主題を設定し、授業実践を通して、その課題が改善されているかを評価・改善していく活動」です。このことを踏まえ、今年度の研究主題をどのようにするのか、教職員全体で話し合いました。

考え方は無限大

～目標に向かって しなやかに考え続ける わたしたち～

昨年度同様、「しなやか」という言葉を大切にしていきたいという願いが込められています。

突然ですが、みなさんはどちらの考えに近いでしょうか。

A: 人間の能力は生まれ持つ才能であり、石板に刻まれたように変化しないものである。

B: 人間の能力は学習や経験によって伸ばせるものである。

キャロル・S・ドゥエックの「MINDSET マインドセット【やればできる!】の研究」では、Aは「こちこちマインドセット」、Bは「しなやかマインドセット」と呼んでいます。そして、しなやかマインドセットの人は、「何かうまくいかないことがあってもどうやったら解決することができるか相手を理解するにはどうしたら良いか前向きに考える」ことができると書かれています。

このように、うまくいかない時こそ粘り強く、前向きに頑張る子どもたちの姿を大切にしていきたいと思っています。そのために、まずはわたしたち自身がしなやかに、そして、様々な「過程」を大切にしながら学んでいきます。



学年コーナー 3年生



話し合い活動から 見える しなやかな姿

5月14日（火）に、今年度初めての話し合い活動を実施しました。話し合い活動にすごく意欲的な子どもたちが多く、計画委員の立候補者がたくさん出るなどやる気満々！まずは、各クラス、立候補者を中心に、全員が計画委員を経験できるようにグループ分けを行いました。

計画委員グループ決め



計画委員をやってみたい！という子を中心に、グループ分けを行い、「司会」「副司会・計時」「黒板書記」「ノート書記」の役割分担も行いました。今年は司会に挑戦してみようかなと、前向きな姿も見られました。

計画委員の準備

3-1 は、学級目標がまだ決まっていなかったので、そろそろ決めようということで、「学級目標を決めよう」という議題を設定しました。



話し合いが円滑に進むように、事前に意見の集約を行いました。たくさんの意見が出たので、その意見をグループ分けし、グループごとに決めていくことにしました。

3-2 は、みんなのことをもっと知って仲良くなりたいということで、「なかをふかめよう会をしよう」という議題を設定しました。



話し合い活動



いよいよ話し合いの時間。賛成意見と心配意見を出し合い、心配意見の改善案も出した上で、「うーん…どの意見に決まってもいいんやけどなあ…」という発言が出ました。「賛成意見の多かった2つの意見を合体したらいいのでは！」という意見が上がりみんなの了承を得て、決めることができました。フロアの中には、「この意見はなるべく入れたい！」と強い気持ちを持っていた子もいましたが、賛成・心配意見をしっかり話し合ったからこそ、意見を集約するという結果に納得しているという姿も見られました。



神足小が目指す児童像（至誠・進取・敬愛）に向け、どのような取組を行っているのか、「研究だより」を通してお伝えしていきます。児童・教師・保護者の方々が“心と力を合わせて一緒に櫓を漕ぐ”ことができますように。